



金沢大学医薬保健研究域保健学系
金沢大学医薬保健学総合研究科保健学専攻
看護科学領域 臨床実践看護学講座

創傷看護技術学分野 2025

私たちは、学際的なアプローチから 創傷管理・スキンケアのエビデンスの構築を 目指しています



Professor
Mayumi Okuwa
大桑麻由美

末梢動脈疾患ハイリスク患者さんに振動マッサージを行って、末梢循環を促進し、創傷発生を予防する効果を検証中です。
褥瘡や放射線皮膚炎、浮腫など様々な創傷看護・スキンケアの研究経験があります！

サーモグラフィを用いて糖尿病足潰瘍のハイリスク状態を検出する技術を開発しています。
インドネシアでの国際研究にも挑戦中です。

Professor
Makoto Oe
大江真琴



Associate Professor
Kanae Mukai
向井加奈恵

女性のウェルネス向上を第一義とし、エストロゲンの皮膚創傷治癒促進効果の機序解明やスキンケア方法の探索を行っています。
バイオロジーの手法を用いて最適な創傷・スキンケアを追求します！

中島由加里 助教

修士号取得（2013年）、慶應義塾大学病院勤務（3年間）、博士号取得（2019年）
研究テーマ：リンパ浮腫のメカニズム解明と新規治療法の開発

市橋紗由美 助教

修士号取得（2016年）、聖路加国際病院勤務（3年間）、博士号取得（2022年）
研究テーマ：下肢慢性浮腫を有する高齢者のケアの検討、エコーを用いた浮腫評価法の開発

北川 麻衣 助教

藤田医科大学病院勤務（1年間）、修士号取得（2019年）、博士号取得（2022年）
研究テーマ：就労糖尿病患者のライフスタイル視点での看護支援、ケアマネージャーと協働した在宅褥瘡予防

Our Pride 1

創傷看護学の伝統。多くの修了生が活躍中です

- ✓ 日本では珍しい創傷看護学を専門とした教室として2000年に創設されて以来、博士前期課程70名、博士後期課程40名を輩出してきました。修了生は、病院や教育・研究機関等で活躍しています。
- ✓ 年に1回、同門会を開催しています。修了後も先生方や同門生との交流があるので、研究や進路など、継続したサポートが受けられます。



2025年同門会

Our Pride 2

臨床ニーズを基軸にした看護理工学による技術開発が得意です

- ✓ 臨床現場のニーズをもとに、メカニズムの解明、ものづくり、臨床評価を通して、異分野融合型研究を積極的に行い、エビデンスに基づく技術開発を行っています。



基礎研究の様子
(向井准教授)

**基礎研究
(メカニズム解明)**
動物や細胞を用いた
創傷治癒メカニズムの解明

**工学研究
(ものづくり)**

産学連携による製品の開発



開発した振動機

看護理工学研究

**臨床研究
(ニーズの抽出・評価)**

エコー・サーモグラフィなどの工学機器を用いた皮膚の構造・機能の評価
質的スケッチ技法を用いた皮膚・創傷の形態・特徴の言語化
分子生物学的解析法を用いた皮膚の評価



臨床研究の様子
(大桑教授)

**実装研究
(国際化)**



インドネシアでの実装研究の様子
(大江教授)

Our Pride 3

研究力はもちろん、創傷看護学の専門的知識とスキルも習得できます

- ✓ 看護師として必要なスキンケア・創傷管理の知識と実践力を習得できます。
- ✓ 看護学分野で基礎研究者としてのスキルを獲得できます。
- ✓ 英語・日本語での論文執筆・プレゼン能力が身につきます。



初めての基礎研究に挑戦



創傷クリニックで調査中



国際学会（イタリア）での研究発表！

Join us!



金沢大学医薬保健研究域保健学系
金沢大学医薬保健学総合研究科保健学専攻
看護科学領域 臨床実践看護学講座

創傷看護技術学分野

発行者

金沢大学医薬保健研究域保健学系
金沢大学医薬保健学総合研究科保健学専攻
看護科学領域 臨床実践看護学講座
創傷看護技術学分野

発行日 2025年4月6日

URL <https://wmn.w3.kanazawa-u.ac.jp/>